

インターンシップ 実習内容

様式 A

これまでの実施例 実習予定

受 入 事 業 所 名	山口県土地改良事業団体連合会
実 習 場 所	同上
就 業 時 間	8 : 30~17 : 15
そ の 他 特 記 事 項	研修内での現地調査等は当会の車で移動します。
実 習 内 容	
1 日 目 AM	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会社概要や業務概要の説明 ・ 研修内容の説明
1 日 目 PM~ 4 日 目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記ページのポスター内容と同じ
5 日 目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習結果のとりまとめ ・ 課題報告、感想等の発表（プレゼン）
日 目	
日 目	

この美しい農村風景が消えていくとしたら 貴方はどう思いますか？



農業農村の持つ役割とは・・・

①食料安定供給の場、②国土の保全、③豊かな自然環境の提供、④伝統文化の継承

我々は、このかけがえのない農業農村を守っていきます。

山口県土地改良事業団体連合会（愛称：水土里ネット山口）
場所：山口市糸米2丁目13番35号（勤務地）

【実施方針】

我々は農業土木の技術集団として様々な分野で活動を行っています。本インターンシップでは、下記に示すプログラムにおいてその専門的な技術を体験し、公共の利益（公共の安全、環境の保全、その他の公益）を実現する“土木”の意味を学びます。

なお、学科・専攻は、工学部又は農学部で、土木を専攻する者（予定含む）又は農業部門に興味を持つ者とし、3年生以上（大学院生含む。高専も可。）を対象といたします。 ※勤務地は上記住所。なお、現地調査は本会の車で移動します。

【実践プログラム】 ※開催日程は9月中旬の5～10日を予定しています。

○ほ場整備の計画・設計

- ・現地調査（現況用排水系統調査等）
- ・区画割設計
- ・実施設計
- ・施工管理

○ため池の計画・設計

- ・現地調査（漏水量調査、地質調査等）
- ・設計の概念
- ・実施設計
- ・施工管理

○GISを利用した情報整理

- ・GISの概念
- ・水土里情報システム



水土里情報の利用促進

GIS（地理情報システム）として農業農村基盤図の整備を進めてきました。蓄積されたデータを利用した土地改良区の土地原簿や施設台帳の視覚化、営農組織の作付計画マッピングなど様々な有効活用が期待されています。

